DSCを分割する（スーパー・セレクト・ドライブ機能）

スーパー・セレクト・ドライブ機能を使用すれば、DSCを分割して2台または3台のドライブとして使用できます。ここでは、スーパー・セレクト・ドライブ機能の使いかたを説明します。

⚠注意
- DSCを3等分する場合は、スーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用する必要はありません。DSCのスイッチを設定するだけで使用できます。【P15】
- DSCを分割せずに使用する場合は、スーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用する必要はありません。出荷時の設定（モードスイッチが0、ブートスイッチが1）のままで使用できます。

分割するときの注意

● スーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用するときは、DSCの電源スイッチをONにする前にプログラムモード（モードスイッチ:7、ブートスイッチ:1）に設定してください。
他のモードでは、DSCはスーパーセレクトドライブ・ユーティリティに認識されません。

⚠注意 設定終了後は、必ず用途に合わせてDSCのスイッチを設定してください。DSCのスイッチがプログラムモード（モードスイッチが7、ブートスイッチが1）のままになっている場合、DSCはMOドライブとして認識され、正常に動作しません。

● DSC内のドライブが1つでもセキュリティロック・ユーティリティでロックされている場合、DSCはスーパーセレクトドライブ・ユーティリティに認識されません。
ロックを解除してからスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用してください。

● WindowsNT4.0/3.51でスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを使用するときは、パソコンにASPIマネージャがインストールされている必要があります。事前に弊社インターネットホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）からASPIマネージャをダウンロードし、インストールしておいてください。
ASPIマネージャがインストールされていないと、ユーティリティは使用できません。

● Windows3.1、DOSの場合は、OSの制限により、容量が8.4GBを超すドライブは8.4GB分しか認識されません。そのため、DSC-U30GTVの全容量を使用することはできません。
使用できる容量は、最大25.2GB（8.4GB×3ドライブ）までです。
例）DSCを10GB：10GB：10GBに分割した場合、各ドライブは8.4GBのドライブとして認識されます。

● DSC内のデータを保持したまま分割方法を変更することはできません。
分割方法（3分割／2分割、分割の割合）を変更するときは、事前にDSC内のすべてのパーティションを削除する必要があります。また、分割方法の変更後はDSC内のドライブをすべてフォーマットする必要があります。
大切なデータは、分割方法を変更する前に、他のメディア（フロッピーディスクやMOディスクなど）にバックアップしておいてください。

● Macintosh用スーパーセレクトドライブ・ユーティリティは、本製品には付属していません。弊社インターネットホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）からダウンロードしてください。

スーパーセレクトドライブ・ユーティリティの使いかた

Windows98/95/2000/NT4.0/NT3.51

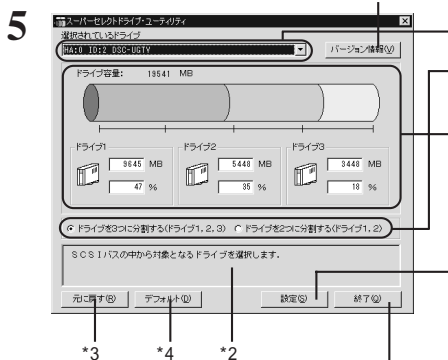
1 **DSCのモードスイッチとブートスイッチをプログラムモードに切り替えます。**

2 **周辺機器（DSCを含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。**

3 **DSC付属のハードディスクドライブユーティリティCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。**

4 **［スタート］ － ［ファイル名を指定して実行(R)］を選択します。［名前(O)］にE:\GTVUTIL\SUPERSEL\WIN\SSELWIN.EXEと入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

下線部には、CD-ROMドライブのドライブ名を入力します。

5

① 分割するドライブ（DSC）を選択します。

② ドライブをいくつに分割するか選択します。

③ ドライブの境界線をドラッグして、任意の容量に設定します。
※各ドライブごとに容量（1MB単位）や割合（1%単位）で指定することも可能です。

④ 設定が終わったら［設定(S)］ボタンをクリックします。変更した内容がDSCに反映されます。

⑤ ［終了(Q)］ ボタンをクリックしてスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを終了します。

*1 スーパーセレクトドライブ・ユーティリティのバージョン情報が表示されます。
*2 操作の説明が表示されます。
*3 最後に設定した内容に戻ります。
*4 出荷時の設定に戻します。

次のページへ続く

6 **［スタート］－［Windowsの終了(U)］を選択します。［コンピュータの電源を切れる状態にする(S)］を選択し、［はい(Y)］ボタンをクリックします。**

7 **パソコン→周辺機器（DSCを含む）の順に電源スイッチをOFFにします。**

以上でスーパーセレクトドライブ・ユーティリティの設定は完了です。

次へ 用途に合わせて、DSCのモードスイッチとブートスイッチを切り替えます。【P65「スイッチの設定方法」】

⚠注意 **DSCのスイッチは、用途に合わせて必ず切り替えてください。DSCのスイッチがプログラムモード（モードスイッチが7、ブートスイッチが1）のままになっていると、DSCはMOドライブとして認識されます。**

Windows3.1、DOS

1 **DSC のモードスイッチとブートスイッチを設定し、プログラムモードにします。【P62】**

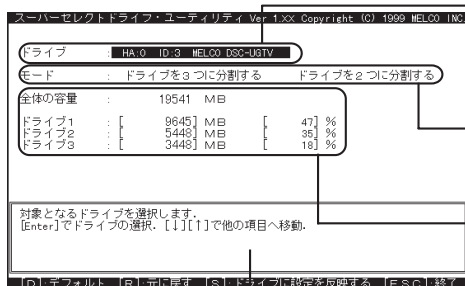
2 **周辺機器（DSC を含む）→パソコンの順に電源スイッチを ON にします。**

Windows3.1 の場合は、［MS-DOS プロンプト］を実行してください。

3 **DSC付属のハードディスクドライブユーティリティCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。**

4 **E:\GTVUTIL\SUPERSEL\DOS\SSELDOS.EXE と入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

下線部には、CD-ROM ドライブのドライブ名を入力します。

5 **< ↑ >< ↓ > キーで項目を選択します。**

① <Enter>キーを押して分割するドライブを選択し、もう一度<Enter>キーを押します。

② < ← >< → > キーで DSC をいくつに分割するか選択します。

③ 各ドライブごとに容量（1MB単位）または割合（1%単位）を入力します。

操作の説明が表示されます。

<R> キーを押すと、最後に設定した内容に戻ります。

<D> キーを押すと、出荷時の設定に戻します。

6 **設定が終わったら <S> キーを押します。**

変更した内容が DSC に反映されます。

7 **<Esc> キーを押してスーパーセレクトドライブ・ユーティリティを終了します。**

8 **パソコン→周辺機器（DSC を含む）の順に電源スイッチを OFF にします。**

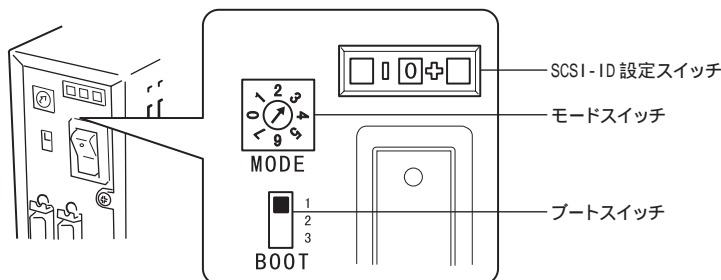
以上でスーパーセレクトドライブ・ユーティリティの設定は完了です。

次へ 用途に合わせて、DSCのモードスイッチとブートスイッチを切り替えます。【P65「スイッチの設定方法」】

⚠注意 **DSC のスイッチは、用途に合わせて必ず切り替えてください。DSC のスイッチがプログラムモード（モードスイッチが 7、ブートスイッチが 1）のままになっていると、DSC は MO ドライブとして認識されます。**

スイッチの設定方法

スイッチの説明

DSC 背面のスイッチの設定方法を説明します。 用途に合わせて正しく設定してください。

● **モードスイッチ**
　おもに、DSC の分割モード（分割あり／分割なし）を設定します。
　付属のモードスイッチ切替ドライバを使ってスイッチを切り替えてください。

スイッチ設定	動作モード	機能
0	ノーマルモード（出荷時設定）	DSC 全体が1つのドライブとして動作します。 スーパーセレクトドライブ・ユーティリティによる分割設定は反映されません。
1 2 3	分割モード 分割モード 分割モード	分割したドライブのうち、1 つのドライブが認識されます。 分割したドライブのうち、2 つのドライブが認識されます。 分割したドライブのうち、3 つのドライブが認識されます。
4～6	使用しません	
7	プログラムモード	分割設定や、ファームウェアのアップデート時に選択します。

⚠注意 DSCを2分割した場合は、モードスイッチを3に設定しないでください。 3に設定するとDSCが認識されません。

● **ブートスイッチ**
　分割されたドライブのうち、どのドライブを認識させるか、どういう順番で認識させるかを設定します。
　※ 出荷時設定は1です。

● **SCS-ID 設定スイッチ**
　DSC の SCSI-ID を設定します。 DSCを分割したときは、 各ドライブに1つずつ SCSI-ID が割り当てられます。 SCSI-ID 設定スイッチの設定と各ドライブに割り当てられる SCSI-ID の関係は、「SCSI-ID の設定」【P68】を参照して確認してください。
　※ 出荷時設定は0です。

DSC の使用目的に応じて、モードスイッチとブートスイッチを設定してください。

- **DSCを3つのドライブとして使用する場合 .... 【P66】**
- **DSCを2つのドライブとして使用する場合 .... 【P67】**

3つのドライブとして使用する場合

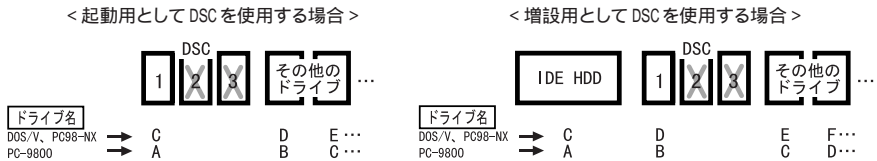
⚠注意 分割の割合を変更するには、事前に付属の「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」を使用して設定を行う必要があります。【P62】

3つのドライブのうち、1つを認識させる場合

● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1だけを認識させる		1 2 3
ドライブ2だけを認識させる		1 2 3
ドライブ3だけを認識させる		1 2 3

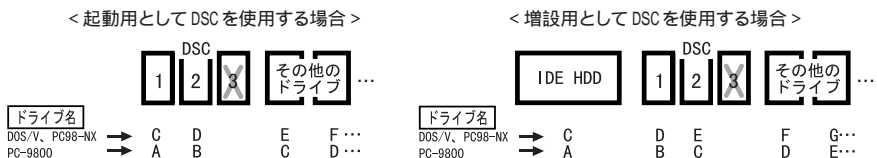
→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例（ドライブ1だけが認識されている場合）

3つのドライブのうち、2つを認識させる場合

● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1→2の順に認識させる		1 2 3
ドライブ2→1の順に認識させる		1 2 3
ドライブ3→2の順に認識させる		1 2 3

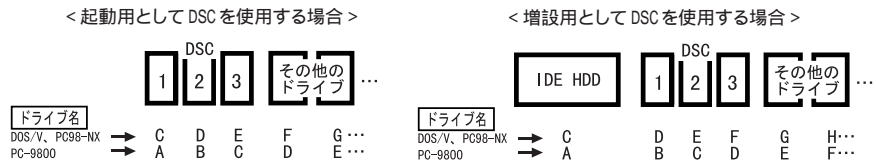
→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例（ドライブ1→2の順に認識されている場合）

3つのドライブすべてを認識させる場合

●スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1→2→3の順に認識させる		1 2 3
ドライブ2→1→3の順に認識させる		1 2 3
ドライブ3→2→1の順に認識させる		1 2 3

→「ドライブの構成例」を参照

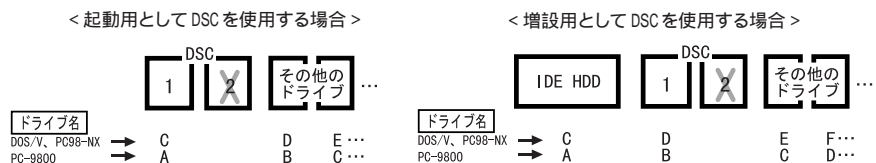
●ドライブの構成例（ドライブ1→2→3の順に認識されている場合）

2つのドライブとして使用する場合

DSCを2つに分割し、それぞれを1台のドライブとして使用できます。

⚠注意 DSCを分割するには、事前に付属の「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」を使用して設定を行う必要があります。【P62】

2つのドライブのうち、1つを認識させる場合

●スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ1だけを認識させる		1 2 3
ドライブ2だけを認識させる		1 2 3

→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例（ドライブ1だけが認識されている場合）

2 つのドライブすべてを認識させる場合

● スイッチの設定

機能	モードスイッチ	ブートスイッチ
ドライブ 1→2の順に認識させる		1 2 3
ドライブ2→1の順に認識させる		1 2 3

→「ドライブの構成例」を参照

●ドライブの構成例 （ドライブ 1 → 2 の順に認識されている場合）

SCSI-ID の設定

メモ DSCを複数のドライブに分割して使用する場合、SCSI-ID 設定スイッチで設定した値から連続するSCSI-ID が、分割した各ドライブに割り当てられます。 次の表を参照して確認してください。

モードスイッチ	ブートスイッチ	デバイス名	SCSI-ID設定スイッチで指定したSCSI-ID							
			ID0	ID1	ID2	ID3	ID4	ID5	ID6	ID7
1	1	DSC-UGTV1	0	1	2	3	4	5	6	7
	2	DSC-UGTV2	0	1	2	3	4	5	6	7
	3	DSC-UGTV3	0	1	2	3	4	5	6	7
2	1	DSC-UGTV1	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-UGTV2	1	2	3	4	5	6	7	0
	2	DSC-UGTV2	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-UGTV1	1	2	3	4	5	6	7	0
	3	DSC-UGTV3	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-UGTV2	1	2	3	4	5	6	7	0
3	1	DSC-UGTV1	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-UGTV2	1	2	3	4	5	6	7	0
		DSC-UGTV3	2	3	4	5	6	7	0	1
	2	DSC-UGTV2	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-UGTV1	1	2	3	4	5	6	7	0
		DSC-UGTV3	2	3	4	5	6	7	0	1
	3	DSC-UGTV3	0	1	2	3	4	5	6	7
		DSC-UGTV2	1	2	3	4	5	6	7	0
		DSC-UGTV1	2	3	4	5	6	7	0	1

部分は SCSI インターフェースと SCSI-ID が重複してしまうため、 設定しないでください。